

事業のご報告

第46期 中間 株主の皆様へ

2018年4月1日 ▶ 2018年9月30日

株式会社MARUWA

証券コード：5344



株式会社 MARUWA QUARTZ 株式会社 MARUWA CERAMIC 株式会社 MARUWA SHOMEI 株式会社 YAMAGIWA

連結業績ハイライト

売上高

19,454 百万円

営業利益

4,419 百万円

経常利益

4,750 百万円

親会社株主に帰属する
四半期純利益

3,233 百万円

当第2四半期決算のポイント

POINT
1

差別化製品が
好調に推移

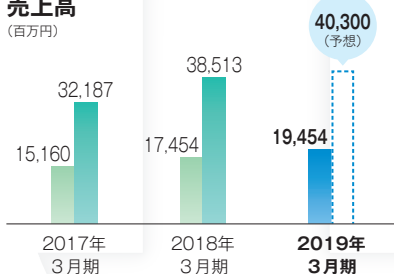
POINT
2

収益が出る
体制になった

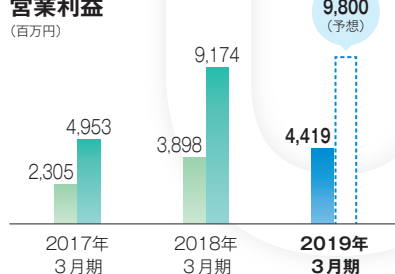
POINT
3

第2四半期業績で
最高収益2期連続更新

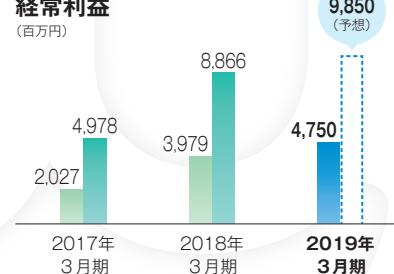
売上高
(百万円)



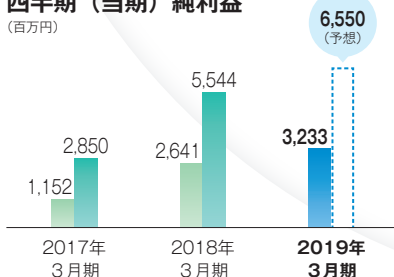
営業利益
(百万円)



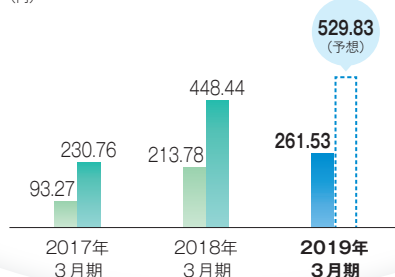
経常利益
(百万円)



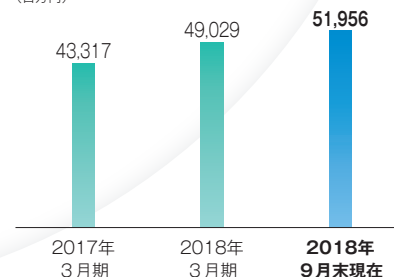
親会社株主に帰属する
四半期（当期）純利益
(百万円)



1株当たり四半期（当期）純利益
(円)



純資産
(百万円)



■ 第2四半期 ■ 通期 ■ 当第2四半期 □ 通期予想

株主の皆様へ

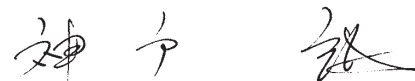
株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2018年9月30日をもちまして、第46期第2四半期連結累計期間（中間期）（2018年4月1日から2018年9月30日まで）を終了いたしましたので、ここに「第46期中間 事業のご報告」をお届けし、事業の概況等につきましてご報告申し上げます。また、当期中間配当を従来予想の1株当たり24円（前期実績から2円増配）とすることにいたしました。

今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2018年12月

代表取締役社長



当第2四半期の連結業績の概況

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、企業収益や設備投資に底堅さが見られ、雇用・所得環境の改善が続き、個人消費が緩やかに回復する傾向となりました。一方、世界経済においては、米国の保護主義への傾斜や、それに端を発する関税や報復関税の発動などによる貿易摩擦のリスクが高まるなどして、先行きは依然として不透明な状況が続きました。

この様な経済情勢の中、当社グループにおけるエレクトロニクス市場は、車載の電装市場や生産設備の自動化・省人化、AI・IoTなど

に関連する次世代の成長市場に向けて総じて底堅く推移し、当社固有の材料特性や要素技術により差別化した製品が堅調に推移しました。

以上の結果、2018年4月27日に公表しました2019年3月期第2四半期（累計）連結業績予想を上回る着地となり、売上高19,454百万円（前年同期比11.5%増）、営業利益4,419百万円（前年同期比13.4%増）、経常利益4,750百万円（前年同期比19.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,233百万円（前年同期比22.4%増）となりました。

セグメント別の概況と事業領域

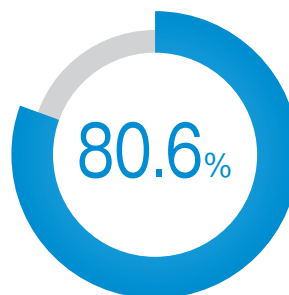
セラミック部品事業

売上高 15,674 百万円

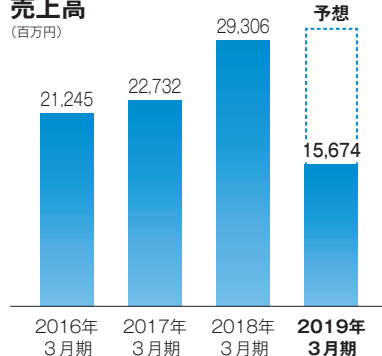
当事業における市況は、車載関連やAI・IoTなどの半導体関連の市場が堅調に推移しました。この市況環境の中で、当社は、生産性や歩留まりの改善などによる原価低減活動に取り組みました。

その結果、売上高15,674百万円（前年同期比13.5%増）、セグメント利益4,691百万円（前年同期比9.3%増）となりました。

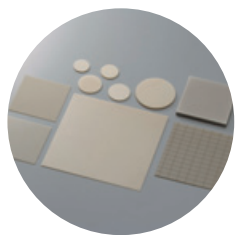
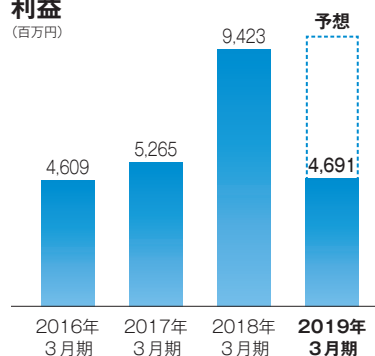
売上高構成比



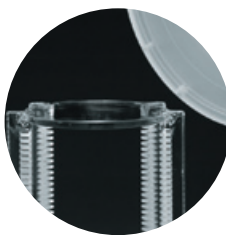
売上高
(百万円)



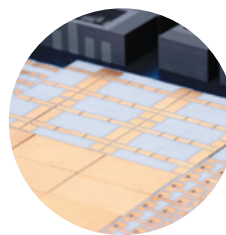
利益
(百万円)



窒化アルミニウム基板



石英ガラス製品



多層回路基板

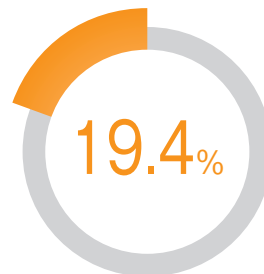
照明機器事業

売上高 3,779百万円

当事業における市況は、公共関連では道路やトンネル内のLED照明への交換需要が引き続き増加し、宿泊施設関連では演色性を求める需要が続いております。この市況環境の中で、当社が注力してきた競争力のある差別化ハイエンド照明機器が増加し収益が出る体制になりました。

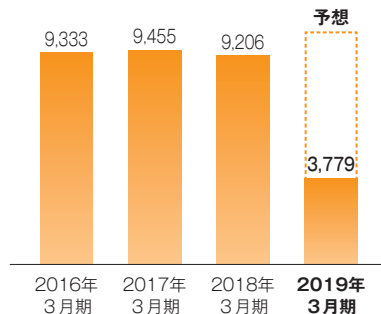
その結果、売上高3,779百万円（前年同期比3.8%増）、セグメント利益243百万円（前年同期比132.6%増）となりました。

売上高構成比



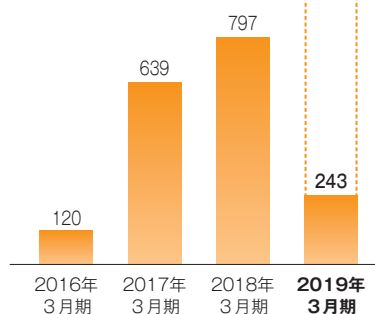
売上高

(百万円)



利益

(百万円)



LED道路照明



LED屋外照明



各種施設照明設計

連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部	前期末 2018年3月31日	当第2四半期末 2018年9月30日
流動資産	41,670	43,759
現金及び預金	21,994	24,143
受取手形及び売掛金	9,790	9,062
電子記録債権	1,047	1,199
たな卸資産	7,668	8,481
貸倒引当金	△ 1	△ 1
その他	1,171	874
固定資産	16,843	17,279
有形固定資産	14,092	14,851
建物及び構築物	5,026	5,220
機械装置及び運搬具	4,053	4,229
土地	3,943	3,943
建設仮勘定	389	695
その他	680	762
無形固定資産	274	281
投資その他の資産	2,476	2,146
資産合計	58,514	61,038

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期 2017年4月1日～ 2017年9月30日	当第2四半期 2018年4月1日～ 2018年9月30日
売上高	17,454	19,454
売上原価	9,994	11,047
売上総利益	7,460	8,407
販売費及び一般管理費	3,562	3,987
営業利益	3,898	4,419
営業外収益	105	365
営業外費用	24	34
経常利益	3,979	4,750
特別利益	7	6
特別損失	128	13
税金等調整前四半期純利益	3,858	4,743
法人税、住民税及び事業税	1,163	1,437
法人税等調整額	52	73
四半期純利益	2,641	3,233
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,641	3,233

負債及び純資産の部	前期末 2018年3月31日	当第2四半期末 2018年9月30日
流動負債	8,635	8,232
支払手形及び買掛金	2,428	2,380
電子記録債務	1,456	1,667
未払法人税等	2,061	1,387
その他	2,688	2,797
固定負債	849	849
繰延税金負債	449	480
その他	400	368
負債合計	9,485	9,082
株主資本	49,614	52,573
資本金	8,646	8,646
資本剰余金	11,996	11,996
利益剰余金	29,048	32,009
自己株式	△ 77	△ 78
その他の包括利益累計額	△ 584	△ 617
その他有価証券評価差額金	166	150
為替換算調整勘定	△ 751	△ 767
純資産合計	49,029	51,956
負債純資産合計	58,514	61,038

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期 2017年4月1日～ 2017年9月30日	当第2四半期 2018年4月1日～ 2018年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,986	3,491
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,194	△ 1,142
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 320	△ 273
現金及び現金同等物に係る換算差額	39	84
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,511	2,160
現金及び現金同等物の期首残高	17,834	21,799
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,345	23,959

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

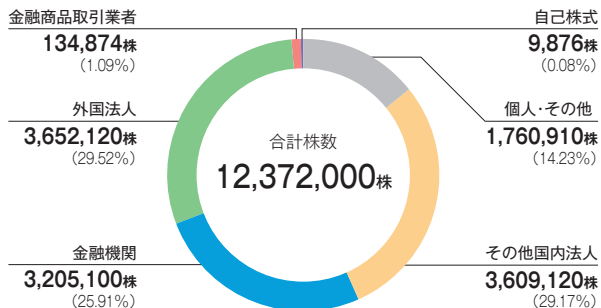
株式の状況／会社概要

株式の状況 (2018年9月30日現在)

■ 発行可能株式総数	26,000,000株
■ 発行済株式の総数	12,372,000株
■ 単元株式数	100株
■ 株主数	2,806名
■ 大株主 ※上位5名を掲載	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社神戸アート	3,523,520	28.47
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	2,125,900	17.18
GOVERNMENT OF NORWAY	507,845	4.10
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	468,600	3.78
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	385,000	3.11

所有者別株式分布



役員 (2018年9月30日現在)

代表取締役社長	神戸 誠	取締役	神戸 俊郎	常勤監査役	熊谷 均
取締役	林 春行	取締役	及位 環	監査役(社外)	光岡 正彦
取締役	マニマラン・アントニ	取締役(社外)	北原 晴男	監査役(社外)	松本 茂裕
取締役	内田 彰	取締役(社外)	立川 裕大		

会社概要 (2018年9月30日現在)

商号	株式会社MARUWA
設立年月日	1973年4月5日
事業内容	エレクトロニクス用セラミックス・産業用セラミックス・電子部品及び照明機器の開発・製造・販売
資本金	86億4,672万円
従業員数	1,833名(連結)
本社	愛知県尾張旭市南本地ヶ原町三丁目83番地
工場	土岐工場(岐阜県土岐市) 瀬戸工場(愛知県瀬戸市) 直江津工場・春日山工場(新潟県上越市)
営業拠点	東京、愛知、大阪、福島、新潟、福岡
国内子会社	株式会社MARUWA QUARTZ(福島県田村郡三春町) 石英ガラス製品の製造 株式会社MARUWA CERAMIC(愛知県尾張旭市) セラミック製品の製造 株式会社MARUWA SHOMEI(東京都港区) 照明機器の製造・販売 株式会社YAMAGIWA(東京都港区) 照明器具の企画・開発・販売、 照明・インテリア計画の実施及び 照明・家具の輸入・販売
海外	生産拠点 マレーシア 営業拠点 マレーシア、台湾、韓国、 中国、イギリス、アメリカ

株主メモ／お知らせ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会・期末配当金／毎年3月31日
中間配当金／毎年9月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

公告方法 電子公告により行います。
公告掲載URL
(<https://www.maruwa-g.com/ir/notification.html>)
※事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

上場金融商品取引所 東京、名古屋、ロンドン、シンガポール

証券コード 5344

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 0120-782-031（フリーダイヤル）

株式会社MARUWA



株主様窓口

株式会社MARUWA 事業管理・IR室
〒488-0044

愛知県尾張旭市南本地ヶ原町三丁目83番地
電話 0561-51-0841

WEBサイトのご案内

MARUWA WEBサイト内に、事業内容や株主様へのお知らせなどを掲載しております。ぜひご覧ください。



<https://www.maruwa-g.com/ir/>

MARUWA IR

検索

